

## ◆令和6年4月1日開催庁議◆

### 1. 市長挨拶

- 令和6年度が始まり新たなメンバーを加え庁議をスタートする。一年間宜しくお願ひしたい。
- 部長としての心構えを4点お話しする。
  - ① 部内のマネジメントを意識して、しっかり取り組むこと  
与えられた予算と人員をフルに活用して、部で計画している業務を遂行してほしい。また、マネジメントとして、自分の部のどの課、どの係がどのような仕事がなされ、どのような課題に陥っているのか、進まない問題があるのかということ常を把握すること。課内会議が定期的に行われているか、次長と一緒に課の状況を把握し情報を共有していただきたい。
  - ② 積極的に業務を遂行すること  
恵庭のまちは極めて可能性、優位性がある自治体であると考えている。業務遂行上の課題はあるが、それを乗り越えることができるまちであることを、念頭に置きながら自信をもって業務を遂行してほしい。これまで恵み野駅西口開発、恵庭駅西口再開発、新たな工業団地の造成、移住施策など様々な困難があつたが全て乗り越えており、それに応えてくれるまちである。
  - ③ 自分の部のみならず、他の部署の状況を把握すること  
この庁議では、自分の所管業務だけではなく他の部署への助言をしていただき、庁議以外の場でも連携してほしい。
  - ④ 遂行状況等を理事者へ報告、相談を行うこと  
事故や問題が発生したときは必ず理事者への報告をしてほしい。まずは報告をし、迅速に相談しながら対応方針を一緒に考えたい。
- 市として重要なことは「信用」であると考えている。「信用」を大切にすることを常に考えてほしい。事業を進めるにあたっては、利害関係人としっかり話をして調整し、市役所自身も誠実に嘘のない説明をすれば必ず理解してくれる。そういう思いで市民や事業者へ接してほしい。そうすることによって市役所を信用してもらい事業が進んでいく。「10」の信用を築き上げても「1」の失敗で全て崩れることがあることから、市役所の信用力を作っていくためにも、皆さん方の精励を期待したい。

### 2. 議事

#### (1) 次長制度について【総務部】

##### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 次長職の個別特命事項について精査し、4月8日（月）までに報告願う。
- 見直し後の通達を令和6年5月1日付けの予定のため、水道部、教育部、消防本部も同日付けで規程、通達等の見直しを願う。

## (2) 人事評価組織目標の設定【総務部】

### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 人事評価に係る組織目標は、新たな業務や終了した業務などがいないか精査願う。
- 令和6年度は人事評価制度を本格運用する初年度であり、今年度の評価結果から昇給反映が始まる。部内難易度設定方針の策定に配慮願うとともに、4月5日(金)までに提出願う。

## (3) 公正な職務と適正な事務事業の推進について【総務部】

### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 新年度にあたり、改めて「恵庭市まちづくり基本条例」の「職員の責務」を確認し、「恵庭市職員倫理規程」及び「恵庭市職員服務規程」に基づき、職務に専念願う。また、「車両管理規程」に基づき車両の管理に努め、公務中の公用車の運転はもとより日常においても事故を起こさない、遭わないよう注意願う。
- 窓口電話対応は親切丁寧な対応を心がけ、電話を受ける際には必ず所属を言ってから名乗っていただきたい。また、職務中は常に名札を着用願う。
- 施設を所管する部署は、日ごろから管理の徹底を図るとともに、災害時における連絡網や初動体制、所掌事務の確認願う。
- 各職場においては、効率的な事務事業の推進に努めるとともに、時間外勤務の抑制に努めていただきたい。
- 交通規律の順守については、職員駐車場と庁舎間の通行の際、乱横断はせず必ず信号機のある横断歩道を利用するよう改めて会計年度任用職員を含め職員に周知願う。

## (4) 令和6年度予算執行方針について【総務部】

### ◎資料に基づき、財務室財政課長説明

- 令和6年度予算は、経常収支において支出超過となり、令和5年度当初予算と同規模の財源対策を講じた予算としている。それぞれの部局において、事業の見直しと創意工夫を発揮し真に適正な予算執行となるようお願いしたい。
- 予算執行に関しては、費用対効果や成果を考えて予算執行に当たり、内部統制基本方針等を踏まえ、事務の効率化、監査指摘事項等の改善、事故防止の取組を進めていただきたい。
- 行政改革の推進では、経常収支不足額が増加しているため、前例主義にとらわれないう新たな発想で事務事業の見直しに取り組んでほしい。
- 予算の補正及び流用において、事務事業の執行は、当初予算で措置した額の範囲内で行うこととしており、予算の裏付けのない支出負担行為はできない。予算の補正や流用は、当初予算では想定しなかった臨時又は緊急の財政需要が生じたことにより行うため、計画的な執行に努めてほしい。

- 具体的事項において、歳入に関する事項について、特に、債権の管理に関する内容は恵庭市債権管理条例に従った適正管理をお願いしたい。
- 歳出に関する事項について、時間外勤務では「恵庭市職員の勤務時間、休暇等に関する条例」の趣旨を踏まえ、削減に向けた取組をお願いしたい。また、印刷製本費では、ICT機器を利用した会議開催やHP、SNSなどの活用によるペーパーレス化に努めること。
- 光熱水費については、環境負荷軽減の面から、小まめな消灯や節水、燃料費の節減に努めること。特に、温室効果ガス排出量の削減を図るため、「恵庭市 COOL CHOICE」宣言に基づき、ナチュラルビズスタイル等の省エネルギーへの取組をすること。
- 食糧費については、昨年定めた「食糧費事務取扱要領」に基づき、適正な執行をすること。
- 予備費については、除排雪予算で緊急的な事態に備えて措置した予算である。
- 建設事業については、資材費や人件費の高騰など事業費が増嵩している傾向のため、経費・ランニングコストについても十分考慮し、更なる事業費抑制に留意すること。

(市長)

事業を組み立てる際は、議員からの話も聞きながら予算化するようお願いしたい。

#### (5) 交通安全運動における「セーフティコール」参加について【生活環境部】

##### ◎資料に基づき、生活環境部長説明

- 春の全国交通安全運動は、4月6日から15日にかけて展開され、8日(木)午後5時から道道46号線で街頭啓発を行う。参加が割り当てられている部署は参加願う。

#### (6) 恵庭市理事者と町内会・自治会長との懇談会について【生活環境部】

##### ◎資料に基づき、生活環境部長説明

- 懇談会を4月17日(水)午後2時より中ホールで開催する。各部においては新年度予算や事業において町内会等が関わるものについて説明していただき、4月8日(月)までに該当項目を報告のうえ、資料等については別途提出願う。

#### (7) 市職員によるきれいなまちづくり春のキャンペーンの協力について【生活環境部】

##### ◎資料に基づき、生活環境部長説明

- 「きれいなまちづくり条例」の目的である地域の環境美化の促進及び市民の生活環境の向上に役立てるキャンペーンの一環として、市職員の自主的な清掃活動を4月2日(火)～10日(水)に実施する。清掃活動中の事故等に十分に注意し、無理のない範囲で協力願う。

(市長)

新規採用職員にも声掛けしてほしい。

#### (8) ごみ処理場周辺清掃の協力について【生活環境部】

##### ◎資料に基づき、生活環境部長説明

- ごみ処理場周辺の清掃を4月23日(火)午前9時より実施する。ごみ処理の現状や環境に関心を持ってもらう目的として、新規採用職員7名の参加をお願いする。清掃に参加する職員は、10日(水)午後4時までに報告願う。

(副市長)

新規採用職員の人数だけで足りるのか。

→焼却施設が出来たことによりごみが減少したため、新規採用職員のほか生活環境部の職員で十分対応できる。

### 3. その他

#### 【総務部・保健福祉部】

##### ◎令和6年度以降の新型コロナウイルス感染症関連について

- ・ワクチン接種の「特例臨時接種」は令和6年3月末で終了となり、市の予約システムとコールセンターの運用を終了した。
- ・令和6年4月以降は、「定期接種」に位置づけ、65歳以上の方などを対象に年1回の秋冬の時期に接種を行うこととした。なお対象者以外は「自費による任意接種」である。
- ・道における新たな感染症危機への対応の方向性等の概要を谷口参与から説明

#### ◆令和6年4月15日開催庁議◆

##### 1. 市長挨拶

- いよいよ新年度が本格的に始まり、新しい人事体制、予算の中でそれぞれ予定されている事業が始まった。今年度、1年間業務が円滑に進むことを願っている。
- 12日の臨時議会で全ての提案を承認いただいた。特に、今年度行われる減税、給付金対応について、しっかり業務を行っていただきたい。
- まちづくり拠点推進本部会議では、様々な事業者から恵庭で事業を展開したいという話がある。そういった事業に対してどう対応していくのか、恵庭のまちづくりの方向性に見合うのか、市民の幸せを実現するためにどういう形がいいのか、皆さんと相談しながら方向性を出していきたい。そうした1年間になるのでよろしく願いたい。

##### 2. 議事

**(1) 附属機関等女性委員登用状況について【総務部】**

**◎資料に基づき、男女共同参画推進参与説明**

- 恵庭市男女共同参画基本計画に基づき、附属機関等の女性登用率の目標を40%としているが、登用率は30.35%にとどまっている。委員改選期での「女性人材登録制度」の積極的な活用願う。特に、「上半期に改選期を迎える附属機関等女性登用状況」一覧の委員改選期を迎える所管課は、女性団体への推薦や公募委員の登用を行うなど、登用率の向上に協力願う。

**(2) 職員の服務規律の確保について【総務部】**

**◎資料に基づき、総務部長説明**

- 改めて「恵庭市職員服務規程」に基づき、服務規律の徹底を図るとともに、一人一人が「地方公務員」としての自覚を持ち、市民からの信頼を傷つけるような行為・行動は厳に慎むよう、特に、休暇等勤務時間外も法令遵守を徹底し、不祥事を起こすことのないよう十分注意すること。
- 交通ルールを遵守し、安全運転に心がけること。特に飲酒した場合は絶対に運転しないこと。
- 各所属において定期的に注意喚起を行い、所属の会計年度任用職員にも周知願う。

**(3) 有給休暇の計画的な取得について【総務部】**

**◎資料に基づき、総務部長説明**

- 本市では、年次有給休暇取得日数の目標を12日と掲げており、令和5年は14.74日と過去最高の数値で目標を達成できた。令和6年においても、目標達成できるよう計画的な年次有給休暇の取得に向け、部長職においては引き続きマネジメントを願う。

**(4) 令和6年度人事評価業績評価に係る職員個人の業務目標設定について【総務部】**

**◎資料に基づき、総務部長説明**

- 業務目標設定の留意点は、ウエイトを全て25%で必ず4つの目標を設定願う。
- 今年度の人事評価結果から昇給への反映が始まる。部の難易度設定方針より目標設定を行う際、被評価者の職位や経験年数などにふさわしいか、過去の目標に照らして適正かなど確認願う。
- 対象職員は、新規採用職員を除く全職員と再任用職員で、5月7日(火)が2次評価者の承認期限のため、期限厳守でお願いしたい。

**(5) 災害時等における職員非常招集要領(試行)について【総務部】**

**◎資料に基づき、総務部危機管理担当参与説明**

- 昨年度に公用スマホが導入され、総合防災訓練での検証を終えたことから、今年度は

公用スマホを用いた職員非常招集要領を試行する。

- 従前では基地・防災課を起点に、各対策部で私用携帯・スマホを用いて招集内容を電話やLINEで伝達していたが、今年度は公用スマホの使用を原則としたLog oチャットのトークルームを活用する。非常招集訓練は災害対策本部と各対策部を分け、いずれも4月末までに実施する。

(市長)

消防では非常招集訓練はどのように行っているのか。

→指令センターから一斉に電話して対応していた。

## (6) デジタルアメダスアプリについて【総務部】

### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 気象庁ではデジタルアメダスアプリの完成に伴い、北海道でのデジタルアメダスの先行実施によるアプリの完成披露会を行った。職員は各端末からアプリのダウンロードを願う。

(市長)

気象庁ではデジタルアメダスの制作をしており、観測所がない地点での降水量、積算温度を把握することができ、道内のどの場所でも登録することが可能である。アメダスがある島松以外の恵庭市の地域も地点登録ができるため、農業や漁業のほか除雪状況にも効果的であることから、ぜひ活用願う。

(保健福祉部長)

公用スマホでアプリのダウンロードは可能か。

→公用スマホでのアプリ登録を検討する。

## (7) カーボン・マネジメントシステムに係る令和5年度下期の集計及び点検・評価の入力について【総務部】

### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 年度が明けたことから令和5年度通期の集計を行う。報告内容等は例年どおりであり、各所管においては4月25日(木)までに報告願う。

## (8) 各駅前花植え協力依頼について【経済部】

### ◎資料に基づき、経済部長説明

- 各駅前の花植えを例年どおり実施する。各部においては3～5名程度の職員の参加協力願う。なお、島松駅前には現在工事中のため実施しない。各所管においては5月1日

(水)までに報告願う。

【開催日時】 5月15日(水)9時～恵庭駅前通(旧まなび館)  
5月16日(木)9時～恵み野駅東口  
5月17日(金)9時～恵み野駅西口  
6月 3日(月)9時～恵庭駅東口

**(9) 緊急貯水槽整備工事について【水道部】**

**◎資料に基づき、水道部長説明**

○市民会館前に貯水槽設置に伴う工事にあたり、7月から10月にかけて市民会館前の通路が通行止めとなる。市民会館正面玄関前の通路は通行可能だが、市民会館側からの一方通行のため、可能な限り全面通行止めの期間を短く、片側通行できるよう配慮する。